



●●社 設計部 A部長

人手も時間も足りないのに、トラブル、手戻りに書類仕事で手が回らない！それに、商品企画からの要望も再検討が必要だし、品質保証についても検討しなければ……。



■■社 開発部 B部長

QFDを使うようになって、商品企画・設計・開発・品質保証の情報が連携するから、仕事がやりやすくなった。書類準備も楽だし、全体に効率が良くなった。蓄積した情報やノウハウが若手の育成に活用できるし、一石二鳥だね。

### 困っていること

- ・設計開発業務で調整や手戻りが多く、業務の効率が上がらない
- ・新製品の品質保証をもっとしっかりしたい。仕様変更の影響が思わぬところでトラブルになった
- ・商品企画とのすり合わせがうまくいかず企画担当から不満が出る
- ・DRやISO審査への対応業務が負担になる。書類の準備をもっと楽にしたい



# QFD

### これで解決！

- ・設計開発の業務の流れがスムーズになり、手戻りも減って業務効率が向上した！
- ・新製品の開発も進めながら品質も同時に送り込めた！
- ・商品企画の要点も設計にうまく落とし込めたので、自信をもって開発を進められた！
- ・書類作成の負担が少なくなり、本来の設計業務に集中できる！



**QFDによる設計情報の整理・結合・体系化が、設計開発や品質保証における悩みを解消し、様々な効果をもたらします！**

- 設計開発に関わる様々な情報の関連性を捉えながら整理し、対応関係を明確にできます
- 過去の設計情報やノウハウを蓄積し、設計変更や新製品開発に役立てられます
- ある設計要素の変更が、他の要素へどのように影響していくかを見ることができます
- まだ形になっていない新製品でも、開発と同時に品質保証を進められます。
- 商品企画の言葉を製品開発の言葉に置き直し、企画のポイントを製品機能や仕様に合理的に落とし込めます。
- QFDで作成した帳票がDRやISO審査などに活用できます。

# 品質機能展開 (QFD)とは

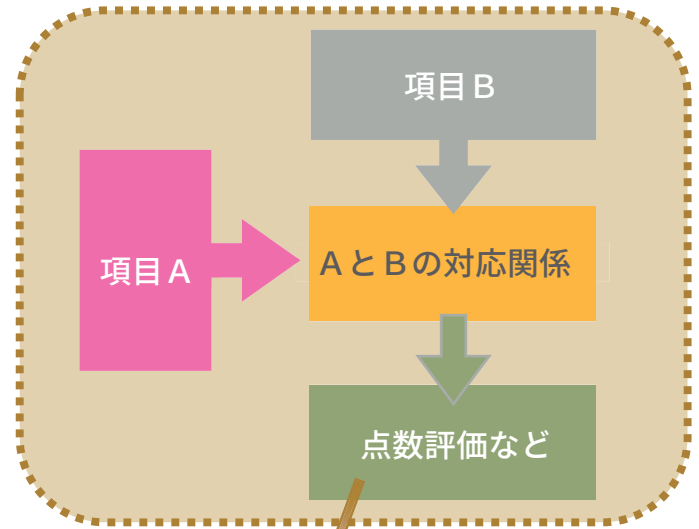
品質機能展開 (QFD : Quality Function Deployment) とは、製品の設計開発や品質保証などの場面で活用される方法論です。QFDの中でとりわけ有名な表に「品質表 (二元表)」があります。これに加えて近年では「QFD構想図」と呼ばれる二元表の組み合わせを自ら考えることが重要といわれています。

## 1 品質表 (二元表)

品質表とは、開発製品に関わる市場からの要求 (要求品質) と製品の品質特性の関係性を捉えながら、開発上の重点ポイントを明確にする表です。これ以外にも、二元表で項目Aと項目Bにいろいろな情報 (機能、部品、コスト、技術、F Tの情報……など) を入力することが可能です。

例：項目Aにユーザーニーズ (要求品質)、項目Bに製品の機能 (品質特性) を入れることで、ユーザーニーズと製品機能の関係 (どの機能でどのニーズを実現できるか) を明確にでき、その重要度などを点数評価できる。

→ 「ユーザーニーズ (要求品質) 実現のために必要な品質特性から、設計仕様を確認する」

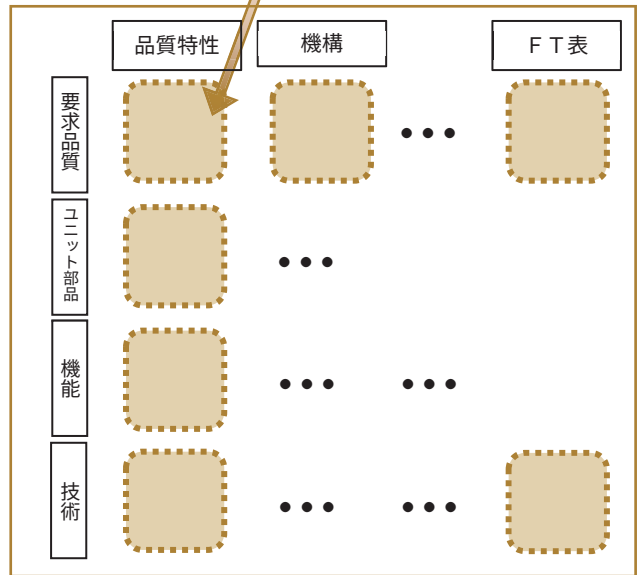


## 2 構想図

二元表を一つのモジュールと捉え、2つ以上の二元表を結合することで、設計に関するさまざまな情報を連鎖させ、体系的に表現することができます。開発製品に関する各種の情報を、二元表を用いてまとめることで、全体最適を実現できます。

例：ユーザーニーズを起点に、さまざまな情報を関連づける。

- 「ニーズ実現に必要な設計仕様を確認する」
- 「設計仕様を実現するために必要な部品の品質を確認する」
- 「部品の品質を保証する工程の要素を確認する」



QFDを活用することにより、設計開発・品質保証に関わるさまざまな情報について

- ①整理する
- ②対応関係を明確にする
- ③体系づける
- ④整合を取る

といったことができるようになります。これにより、前ページで述べたようなさまざまな効果を得ることができるようになります。

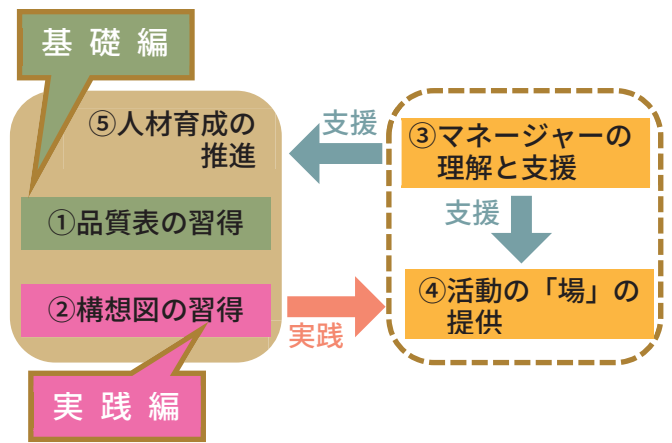
## 3 QFDの導入と推進のコツ

QFDを習得し、活用するために

QFDを効果的に導入・推進し、うまく活用していくためには、いくつかポイントがあります。

- ① 品質表の習得：まずは基本となる品質表 (二元表) の作成・活用方法を習得します。
- ② 構想図の習得：品質表そのものは、単機能の部品のようなものです。品質表 (二元表) を構想図に当てはめ、情報を連鎖させていくことで、QFDの真価を発揮することができます。

- ③ マネージャーの理解と支援：  
どんな手法でも共通して言えることですが、マネージャーがスタッフの活動を理解し、後押しすることは想像以上に重要なことです。マネージャーは、たとえすべてを詳細に理解していなくても、少なくともQFDの理念や概要を理解しておくことが重要です。
- ④ 活動の「場」の提供：  
QFDは、関係者が集まり、意見を出し合って、その意見をまとめていくことで効果を発揮するタイプの手法です。そのためには、メンバーが集まり、QFDを効果的に進めるための「場＝環境」が必要になります。
- ⑤ 人材育成の推進：  
先にも述べた通り、QFDは一人では実践できません。そのため、メンバー間の理解や協力がなくては作業を進めることができません。お互いの共通言語として、設計開発に携わる複数のスタッフがQFDを習得することで、より効果的に活用できます。



## 4 セミナー概要

品質機能展開 (QFD) セミナーは、目的や対象、レベルに応じて、2つのコースをご用意しております。  
**【基礎編】**では、顧客の要求と製品設計で実現する仕様の関係を、品質表の形式で整理する「QFDの考え方」と「品質費用の作成のしかた」を中心にQFDを基礎から学んでいただけます。  
**【実践編】**では、顧客と製品設計以外の関係（製品仕様と工程仕様など）、や切り口（コストや信頼性など）に設定した場合の情報整理の方法や情報を整理する際に他の手法と連携する方法について、実務で役立つ方法の習得を重視しています

### ■ 基礎編 (2日間)

**対象：**初めてQFDに触れる方  
改めて基礎から学びたい方  
**内容：**QFDの基本、品質表の作成法・活用法

QFDを基礎から学んでいただけます。また、演習で用いる品質表作成ソフトは無料でお持ち帰りいただけますので、職場で活用することができます。

### ■ 実践編 (1日間)

**対象：**QFDを実践・応用されたい方々  
(基礎編修了レベル)  
**内容：**さまざまな二元表、構想図、他手法との連携、成果物への展開

構想図をメインに、実際の業務の中での活用方法を学んでいただけます。自分の課題を実際に演習の中で実践することができます。

### 2020年開催予定

回数	会場	基礎編	実践編
1	東京	6/22 (月) ~ 23 (火)	6/24 (水)
2	東京	9/23 (水) ~ 24 (木)	9/25 (金)
3	大阪	11/25 (水) ~ 26 (木)	11/27 (金)
4	東京	12/14 (月) ~ 15 (火)	12/16 (水)

参加費 (税抜)	基礎+実践	一般 85,000円 会員 78,000円
	基礎のみ	一般 65,000円 会員 58,000円
	実践のみ	一般 30,000円 会員 28,000円

基礎編		実践編	
<b>1日目</b>	講義1：品質機能展開とは 演習：品質表の作成①	<b>3日目</b>	事例解説：様々な二元表 演習：構想図を作成する 演習：重要点の二元表を作成する 発表：構想図と各軸の展開例 講義：他手法の連携，成果物への展開 演習：業務の構造を整理し業務の連携を描く
<b>2日目</b>	演習：品質表の作成② 演習結果の発表 個人演習：個人テーマによる要求品質展開 講義2：品質表の活用法 まとめと総合質疑		

# 第26回 品質機能展開シンポジウム

QFDを中心とした、企画・設計・開発品質保証分野の研究発表・各社の取り組みについての最新情報をお聴きいただけます。

日程：2020年11月25日(水)

クオリティフォーラム2020と併設開催



## ■ セミナー会場について

東京：日科技連・東高円寺ビル（東京都杉並区高円寺南 1-2-1）  
大阪：日科技連・大阪事務所（大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11 階）

## ■ セミナー内容についてのお問い合わせ

一般財団法人 日本科学技術連盟 QFD セミナー担当  
Tel: 03-5378-1214 / Fax: 03-5378-9842 / E-mail: [techsemi@juse.or.jp](mailto:techsemi@juse.or.jp)

## ■ セミナーのお申し込み

下記申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、Fax、電子メールなどで下記へ申込みください。  
〒163-0704 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階 一般財団法人日本科学技術連盟「セミナー受付係」宛  
Tel: 03-5990-5849（直通） / Fax: 03-3344-3022 / E-mail: [regist@juse.or.jp](mailto:regist@juse.or.jp)  
※お申し込み後、開催の約1ヶ月前に「開催のご案内」（カリキュラム・会場地図などのお知らせ）「参加券」「請求書」等の必要書類を連絡担当者の方宛に郵送いたします。なお、お支払いについての詳細は請求書に記載してあります。

# 2020年度 品質機能展開セミナー 申込書

申込日： 年 月 日

回数	セミナー名	開講日	開催地
第 回	品質機能展開セミナー	月 日	<input type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 大阪

No	参加者名	事業所・所属・役職	コース名（該当の <input type="checkbox"/> に✓を入れてください。）
			<input type="checkbox"/> 基礎編＋実践編 <input type="checkbox"/> 基礎編のみ <input type="checkbox"/> 実践編のみ
			<input type="checkbox"/> 基礎編＋実践編 <input type="checkbox"/> 基礎編のみ <input type="checkbox"/> 実践編のみ
			<input type="checkbox"/> 基礎編＋実践編 <input type="checkbox"/> 基礎編のみ <input type="checkbox"/> 実践編のみ

※No 欄は記入しないでください。

連絡担当者名	会社名
事業所・所属・役職	
所在地	〒
Tel	Fax
E-mail	賛助会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 賛助会員（会員番号： ）

参加費	人数	合計額
円	× 人 =	円

※ご記入いただいた個人情報は、参加申込受付処理、セミナー運営ならびに日科技連からのセミナー情報送付のために使用いたします。その際、宛名データを外部に委託する場合がありますのであらかじめご了承ください。ただし、ご要請があればご案内を速やかに中止いたします。また、当該個人情報は日科技連「個人情報保護方針」に基づいて管理いたします。

### ● キャンセルの取扱いとお願い

#### ■ 新型コロナウイルスの感染拡大についての対応

新型コロナウイルスの感染状況、都道府県・自治体 又は 保健部局の協力要請等によりセミナー開催等が中止となる場合があります。その場合は、ウェブサイトでご案内申し上げるとともに、該当の参加者の方には別途ご連絡申し上げます。

お申し込みをいただいた後、止むを得ない事由により参加者の都合が悪くなった場合には、できるだけ代理の方ご参加をお願いします。

参加をキャンセルする場合には、セミナー受付に e-mail または FAX にて事前にご連絡をお願いします。なお、その際、ご連絡の日により次のキャンセル料をご負担いただきます。

#### ● キャンセル料

- 開催日の7営業日から2営業日前のキャンセル——参加費の20%
- 開催日の1営業日前の17:00までのキャンセル——参加費の50%
- 開催日の1営業日前の17:00以降のキャンセルまたは事前のご連絡がなかった場合——参加費の100%